



ひだまり

教育目標：ふるさとに誇りをもち、かかわり、人の役に立つ子供

人権旬間

5月30日～6月9日は人権旬間でした。人権集会、人権学習、人権のめあての掲示、心のアンケートと教育相談、「いいところ探し」（きらりカード）等に取り組みました。今回のテーマは「思いやりの心をもって」。人権集会では、「相手の立場に立って考え、自分の思いを『言葉』にして伝えてほしい。また、『行動』に移してほしい。」という話をしました。子供は、自分の思いを上手く伝えられず、強い口調で言ってしまったたり、何も言えなかったりします。自分の思いも相手の思いも大切にしたい言葉や伝え方ができるように励ましていきたいと思えます。

友達のきらり探しは、みつけた「きらり」をハート形のカードに書いて掲示しています。これからも友達の「きらり」を見つけて、みんなが自分のよさを発揮できる学校を目指します。



児童会総会

6月5日に児童会総会を行いました。まず、各委員会から目標と常時活動、年間計画の発表がありました。どの委員会もたくさんの取組を計画しているようで、聞いていてこの1年間が楽しみになりました。

次に、「あいさつをもっとよくするための話し合い」を行いました。出された意見は、次のような内容でした。

- 地域の人にあいさつをする
- まわりをよく見て相手より先にする
- 自分から笑顔で語先後礼のあいさつをする
- あいさつ10回できた人に「メダルやプラス1券」をやる
- あいさつパレードなどをする
- 家族に1日30分子供らしい発想のすばらしい意見でした。

最後に6年生から、学年毎にあいさつ運動をすることと「あいさつ名人さがし」をするという提案がありました。これまでよりさらにあいさつのできる学校になるようみんなであいさつの輪を広げていきます。



子ども民生委員委嘱状交付式

認知症サポーター養成講座：4年生

6月2日に子ども民生委員委嘱状が4年生一人一人に交付されました。これから4年生は子ども民生委員として、地域のおじいちゃん、おばあちゃんたちを笑顔にするためにあいさつや交流をリードしてくれると期待しています。

認知症サポーター養成講座では、天草東地域包括支援センターあじさいの松永さんと岩崎さんが読み聞かせとグループワークをしてくださり、「認知症の方に対して自分ができること」について考えました。

【認知症の方に接するときのポイント】

- おどろかせない(前からゆっくり話しかける)
- 待つ(いそがせない)
- 自尊心を傷つけない



認知症の方に話しかける練習



芋の苗植え：1・2年生

6月7日に1、2年生が芋の苗植えをしました。5月の終わり頃には、吉森安隆さんが畑を耕してくださり、荒平剛さんが畝作りとマルチ張りをしてくださっていました。また、苗350本を用意してくださったのは、坂元眞美子さんと荒平さんです。

当日は、荒平さん、藤本好美さん、溝畑敏江さんが苗植えの先生として来てくださいました。地域の方には本当にお世話になっています。

1年生は一生懸命に、2年生はテキパキと苗を植え、350本もの苗を1時間程で全て植え終えることができました。秋の収穫が楽しみです。



体力テスト

6月8日に体力テストを行いました。あいにくの雨で50m走とソフトボール投げは後日となりましたが、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈、反復横跳び、握力、シャトルランを行いました。どの種目でも、自分の力を出し切ろうと精一杯がんばっていました。中には昨年の自分の記録を覚えている子もいて、自分の記録が伸びているととてもうれしそうでした。

体力テストの結果は分析し、さらに体力が高まるよう運動の呼びかけと運動の場の設定を行っていきます。



上体起こし



反復横跳び



20mシャトルラン

情報集約担当者・・・石原養護教諭が担当します。

いじめの早期発見・早期対策のために、学校で情報を集める窓口となる職員が情報集約担当者です。全職員がいじめにつながる状況がないか、アンテナを高くして子供の様子を見守り、心配な状況があれば情報集約担当者が情報を集めます。場合によっては対策委員会を組織し、心配な状況の解決にあたります。お子様の様子でご心配があれば、担任や養護教諭等にご相談ください。

行事予定 ※行事は変更になる可能性があります。

7月

3日(月) 児童集会
6日(木) 授業参観・地区懇談会・学級懇談会
12日(水) 学校訪問(4時間授業)
13日(木) クラブ活動

14日(金) 租税教室(6年生)
20日(木) 終業式
21日(金) 水泳記録会(予定)
夏休み

